ViBRA

多機能郵便はかり

Mail Pet　MPシリーズ

取扱説明書

おねがい

●はかりを安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解したうえで正しくお使いください。
●この取扱説明書は、お読みになった後も本体の近くに大切に保管し、必要な時にお読みください。
●保証書を別添付しています。お手数ですが、必要事項をご記入のうえ、弊社宛てにFAXをお願い致します。

新光電子株式会社

はじめに

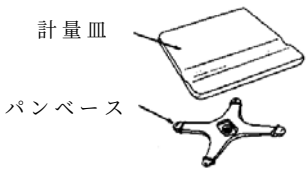
この度は、郵便はかりＭＰシリーズをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

このはかりは高精度の音叉式センサーを採用していますので、書状から小包まで１台で正確な計量ができます。現在の料金状態が一目でわかるよう、料金表示と重量表示のダブル表示を採用し、同一料金内の容量をバーグラフ表示する構造になっています。また、操作中の選択キーは赤ランプが点灯しますのでわかり易く、簡単な操作で郵便料金を知ることができます。

◆付属品の確認

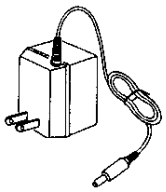
はかりと付属品を落さないように注意して取り出し、次の付属品の有無をお確かめください。

(1)計量皿とパンベース

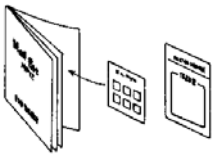


※MP-30の場合、
パンベースは本体
に取付けてあります。

(2) ＡＣアダプター



(3) 取扱説明書



取扱説明書　　１部
Ｆキーラベル　１枚
(取説の巻末に貼付)
保証書　　１枚

◆目　　次

１．使用上のご注意･･･････２～４

２．各部のなまえと働き
本体のなまえ･･･････････････５
パネル部のなまえ･････････７

３．仕　　様
共通仕様････････････････８
機種別仕様･･････････････８
料金が改定になった場合･･･８
はかれる郵便物の種類･････９

４．据 え 付 け･･･････････････10

５．使用区域の設定
操作手順････････････････11
使用区域表･･･････････････12

６．郵便物をはかる
郵便料金のはかり方･･･････13
操作のポイント･･･････････14
国際航空郵便の地帯表･････15
キー操作（補足）･････････17

７．機能の設定
種類と内容･･･････････････18
機能の設定方法･･･････････19

８．カウント機能･･･････････20

９．はかりの校正･･･････････21

10．故障と思われたら･･･････22

1．　使用上のご注意

●この「使用上のご注意」は、お使いになる人や他の人への傷害および物的損害の発生を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたいことを説明しています。

●取り扱いを誤った場合、発生が想定される傷害・損害の程度や、はかりの品質・性能への影響を次の「注意」と「推奨」に分けて表示し、絵表示を使って説明します。

⚠ 注　意　取り扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり、家屋・家財・ペットにかかわる拡大損害の発生が想定される内容です。状況よっては重大な結果になる可能性もありますので、安全にお使い頂く為に必ずお守り下さい。

推　奨　はかりの品質、信頼性を維持するために理解していただきたい内容です。

絵表示の意味　絵表示の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。

強制記号

：必ず実行していただきたい「強制」事項を表します。　例

水平確認

禁止記号

：してはいけない「禁止」事項を表します。　例

使用禁止

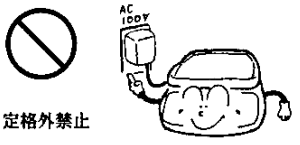
⚠ 注　意

注意

禁止記号

◆　分解・改造・修理をしない

・故障・発熱の原因になります。
・弊社営業部またはサービスにお問い合わせ下さい。



定格外禁止

◆交流電源(100V)以外は使わない
専用ＡＣアダプター以外は使わない

・他の電源やｱﾀﾞﾌﾟﾀｰを使用すると、発熱や故障原因になります。

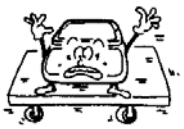
移動禁止

◆計量物を載せたままはかりを動かさない

・計量皿からものが落ちてケガする恐れがあります。

注意

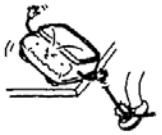
使用禁止



◆不安定な台や振動を受けやすい場所で使わない

・計量皿からものが落ちてケガする恐れがあります。
・表示がチラツクことがあります。

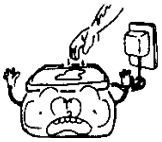
落下禁止



◆ＡＣアダプタのコードを通路に置わせない

・コードを引っかけてはかりを落とし、ケガをする
・恐れやはかりを破損することがあります

濡れ手禁止



◆濡れた手でＡＣアダプタやはかりを触らない

・感電する恐れがあります。

水濡れ禁止

◆雨や水があたる場所で使わない。

・感電やショートのする恐れがあります。
・腐食して故障の原因となります。

浮き禁止

◆アジャスターを浮かせない

・計量物を載せたときに不安定となり、計量皿から滑り落ちてケガする恐れがありま。
はかりを水平にする：10ページ参照

粉塵禁止

◆粉塵が多い場所では使わない

・爆発や火災の原因となることがあります。
・ショートや導通しなくなって、故障の原因になる恐れがあります。

推　　奨

推奨

使用区域の設定

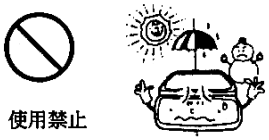
◆据え付け時や使用場所を変えた場合、必ず使用区域を設定する

・表示値に誤差が生じ、正確に計れない場所があります。
☞使用区域の設定：11ページ参照

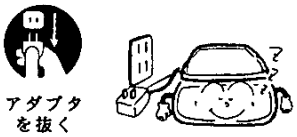
※ 高精度を維持するために、据付け場所を変更した場合や長時間経過した場合は、はかりの校正を行ってください。定期的に校正することをお勧めします。

推奨

◆衝撃を与えない
・破損・故障の原因となりますので、はかるものを静かに載せてください。



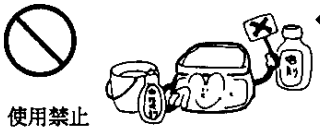
◆周囲の温度・湿度の変化を激しい場所で使わない
・正確に計れない場合があります。
・周囲温度が０℃～＋３５℃内でお使いください。



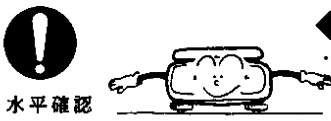
◆『o-Err』表示で放置しない
(過負荷状態)
・破損・故障原因となることがありますので、すぐに載せているものを降ろしてください。

◆直接日光が当る場所で使わない
・表示が見ずらくなることがあります。
・はかり内部の温度が上り、正確に計れない場合があります。

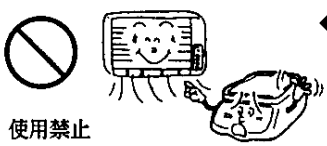
◆長時間使用しない場合はＡＣアダプタをコンセントから抜く
・省エネと劣化防止のため、お勧めします。



◆揮発性の溶剤を使わない
・本体が変形することがあります。
・本体の汚れは、空ぶきまたは中性洗剤等を少量含ませた布で落としてください。



◆水平状態を確認する
・傾いた状態では表示値が誤差を生じ、正確に計れない場合があります。

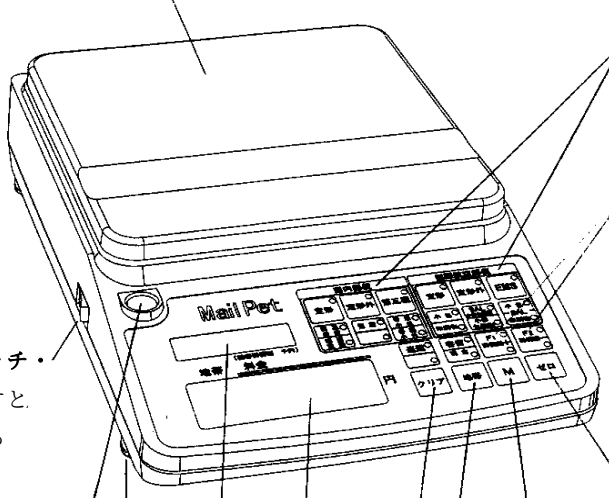


◆冷暖房機器の風があたる場所で使わない
・表示がチラツクことがあります。このときは風防を使ってください。

◆床が柔らかい場所で使わない
・ものを載せるとはかりが傾いて、正確に計れない場合があります。

２.各部のなまえと働き

◆本体のなまえ（ＭＰ－１２／１６）



計　量　皿・
郵便物を載せる

郵便種別の選択キー
＊国内郵便
＊国際航空郵便

・要償額変更（＋・－）キー
書留・現金書留・ＥＭＳの
要償額の変更キー
（・Ｆ１／Ｆ２キー）
キー操作により各種機能
のキーを割付けることが
出来ます。(18ﾍﾟｰｼﾞ参照)

電源スイッチ・
後側に倒すと
電源が入る

水　平　器・
はかり本体の水
平状態を見る

・ゼ ロ キー
重量・料金表示をゼロ
にするキー

アジャスター・
はかりを水平にす
る調整脚（前後左
右に４カ所ある）

・Ｍ　キ　ー
カウント機能のサンプル設定キー
および機能の中断キー

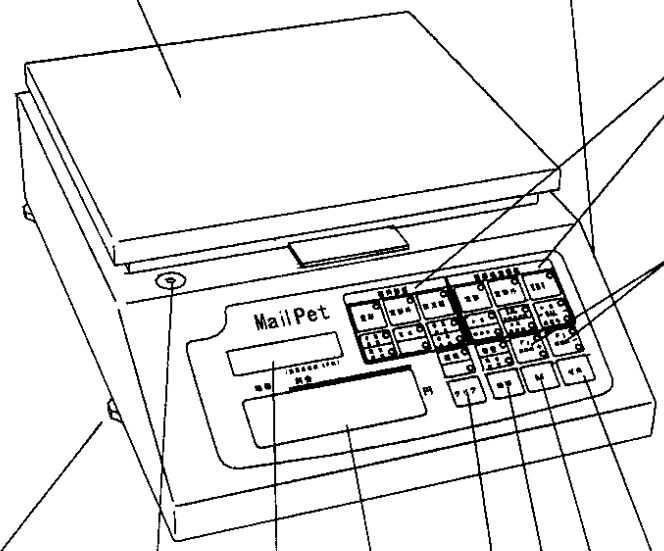
・地帯キー
＊国内郵便の郵便区内特別の選択、及び国際
航空便のあて地の選択キー

重 量 表 示・
現在の重量表示

クリアキー
＊初期状態に戻すキー(郵便物の未選択状態)
＊最初にはかりを設置する時の機能設定キー

地帯／料金表示・
７ページを参照

◆本体のなまえ（ＭＰ－３０）



計量皿
郵便物を載せる

電源スイッチ
電源のＯＮ/ＯＦＦ

郵便種別の選択キー
＊国内郵便
＊国際航空郵便

要償額変更（+・-）キー
書留・現金書留・ＥＭＳの
要請額の変更キー
（Ｆ１/Ｆ２キー）
キー操作により、各種機能の
キーを割付けることができま
す。（18ﾍﾟｰｼﾞ参照）

アジャスター
はかりを水平にする
ための調整脚（前後
左右に４つ）

ゼロキー
重量･料金表示をゼロ
にするキー

Ｍキー
カウント機能のサンプル設定キー
及び、機能の中断キー

地帯キー
＊国内郵便の郵便区内特別の選択、
及び国際航空郵便の宛て地設置キー

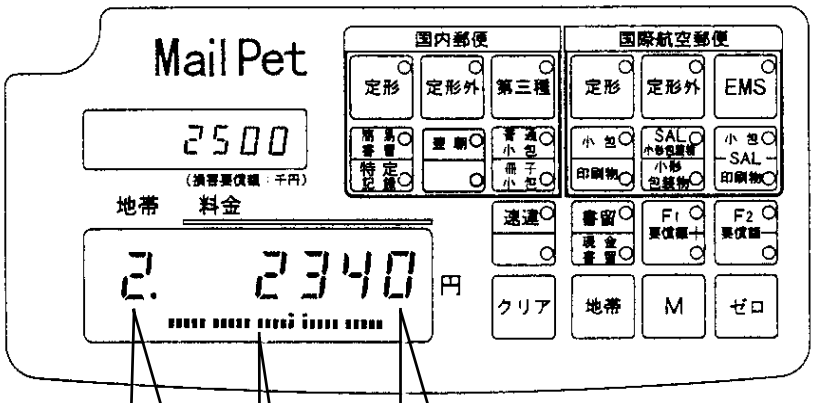
水平器
本体の水平状態
を見る

重量表示
現在の重量を表示

クリアキー
＊初期状態に戻すキー（郵便物の未選択状態）
＊最初にはかリを設置する時の機能設定キー

地帯/料金表示
ページを参照

◆パネル部のなまえ



地　帯　表　示

＊国内郵便物

1.定形・定形外の郵便区内特別郵便
[地帯]キーで下記を選択する。
0：郵便区内特別(特別料金(1))
°0：郵便区内特別(特別料金(4))

2.普通小包（特別料金(3)）
[地帯]キーで下記を選択する。
1：第１地帯
2：第２地帯
3：第３地帯
4：第４地帯
0：市　内

3.定形・定形外の翌朝郵便
[地帯]キーで下記を選択する。
1：私書箱割引

4.冊子小包(特別運賃(1)／Ｆ１・Ｆ２キーに設定時(18ページを参照))
[地帯]キーで下記を選択する。
0：配達支店
1：県　内
2：その他

＊国際航空郵便

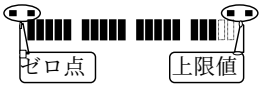
各種郵便のあて地を地帯キーで選択する。☞「地帯表」15ﾍﾟｰｼﾞを参照

料　金　表　示

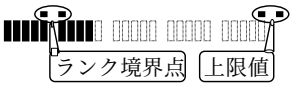
選択した種別の料金を表示し、重量により自動的に料金が変わります。『Err-0』はその種別での取扱いができません。他の種別を選びます。

バーグラフ表示

同一料金



＊重量が上限値を超えると１ランク上の料金に変わり、ゼロ点がランク境界点に変わります。



※地帯の詳しい内容についてはお近くの郵便局の窓口へお問い合わせください。

３.仕　　様

◆共 通 仕 様

１．測 定 方 式・・・・・音叉振動式
２．表　示　器・・・・・重量表示部＝５桁液晶表示
　　料金表示部＝７桁蛍光表示（６桁料金表示＋１桁地帯表示）
３．ゼロ点調整・・・・・オートゼロ（設定により、自動調整機能の停止可能）
　　自動調整の範囲は最小表示の３目盛り以内
４．過負荷表示・・・・・ひょう量＋4.5g以上超過時に『o-Err』(ｵｰﾊﾞｰｴﾗｰﾒｯｾｰｼﾞ)表示
５．温湿度範囲・・・・・０～３５℃、８０％ＲＨ以下
６．電　　源・・・・・専用アダプター：ＡＣ１００Ｖ・ＤＣ９Ｖ／６００ｍＡ

◆機種別仕様

機　種　名	ＭＰ－１２	ＭＰ－１６	ＭＰ－３０
重量最小表示	０～１ kg：0.5 g １～10 kg：　１ g 10～12 kg：　２ g	０～１ kg：0.5 g １～10 kg：　１ g 10～16 kg：　２ g	０～１ kg：0.5 g １～10 kg：　１ g 10～30 kg：　２ g
計量皿寸法	１９０×１９０ ㎜		２２０×２５０ ㎜
本 体 重 量	約３kg		約１０kg

◆料金が改定になった場合

郵便料金が改定になった場合は、新料金に対応したＲＯＭ基板を交換する作業が必要です。交換はＲＯＭ基板を差し換えるだけの簡単な作業です。ＲＯＭ基板と交換手順書を改定キットとして準備しておりますので、弊社営業所又は、お買上店に問い合わせください。

なお、**改定キットは有償となります**。

◆はかれる郵便物の種類

1．国内郵便物

①通常郵便物
- 第一種(封筒)：定形・定形外通常郵便物、郵便区内特別郵便物（特別料金(1)および(4)）
- 第二種※1　：通常はがき
- 第三種　：認可を受けた定期刊行物・開封（新聞を除く）
- 第四種※1　：通信教育／学術刊行物

②業務用郵便物
- 翌朝郵便　：定形・定形外通常郵便物（私書箱割引を含む）

③ゆうパック(郵便小包)
- 普通小包※2　：特別料金(3)　地帯・重量別料金
- 冊子小包　：全国均一・重量別料金
- 冊子特別※1　：特別運賃(1)　配達支店内、県内、県外

④特殊取扱
- 速　達　：通常郵便物／普通小包／冊子小包
- 書　留　：通常郵便物／普通小包／冊子小包（損害要償額変更可能）
- 現金書留　：定形・定形外通常郵便物／普通小包（損害要償額変更可能）
- 簡易書留　：通常郵便物／冊子小包
- 特定記録　：通常郵便物／冊子小包
- 特別送達※1　：通常郵便物
- 配達日指定　：通常郵便物で「特別送達」選択時にのみ有効

2．国際航空郵便物

①航空通常郵便物：書状（定形／定形外）、印刷物、小形包装物
国際郵便はがき※1

②ＥＭＳ(国際スピード郵便)：（損害要償額変更可能）

③小包郵便物

④エコノミー航空（ＳＡＬ）小包・印刷物・小形包装物

⑤特殊取扱
- 速　達
- 書　留

※1　Ｆ１・Ｆ２キーに割付けてご利用できます。（「7.機能の設定」18ﾍﾟｰｼﾞ参照）

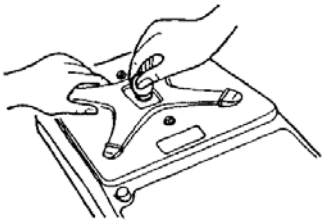
※2　当製品での普通小包の料金計算は、特別料金(3)を適用しています。
特別料金(3)をご利用になる場合には、次の条件を満たす必要があります。
- 事前に申し出を行う
- 同時もしくは月間に200個以上差し出しを行う
- 料金支払い方法の限定(料金別納,料金後納,料金計器別納,料金着払)

注）荷物のサイズによる料金計算には対応しておりません。

４．据　え　付　け

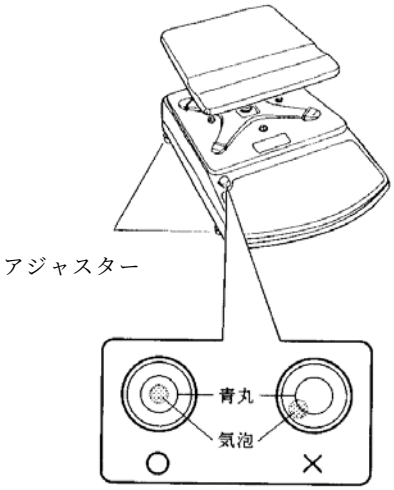
1 パンベースの取付け（ＭＰ－１２／１６のみ）

パンベースをはかり本体の中央に取付けます。
本体のビスとパンベースの穴を合わせます。
コイン等でパンベースが動かないように止めてください。（ＭＰ－３０のパンベースは本体に取付けてあります。）



2 計量皿の取付け

パンベースに計量皿を乗せます。



水　平　器

3 水 平 調 整

水平器の気泡が青丸の中に入るように四隅のアジャスターを調整します。
アジャスターの浮きがないか本体の四隅をかるく押して確認してください。

4 電 源 の 投 入

付属のＡＣアダプターをコンセント(AC100V)に差し込み、はかりにつなぎます。
はかり本体の左側面にある電源スイッチを入れます。

ＡＣアダプター

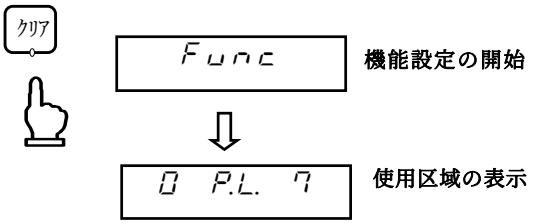
5.使用区域の設定

はかりは重力加速度を利用して重量測定をしているので、使用する場所によって表示値がわずかに違ってきます。そこではかりを使用する前には、必ず下記の方法で使用区域の設定を行って下さい。
最初に使用区域の設定をすると内部に記憶されますので、その後設定する必要はありません。

1使用区域の設定呼出し

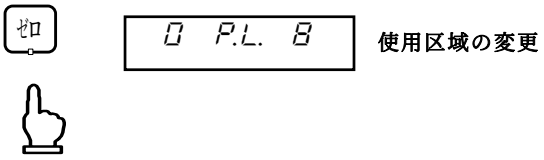
クリアキーを押し続け、『Func』表示となった時に手を離します。

手を離すと『0 P.L. 7』に変わり、設定してある使用区域を表示します。



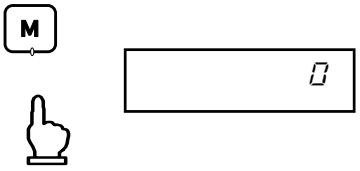
2使用区域の設定

使用区域を変える場合は、ゼロキーを押す度に右端の数値が変わります。
次ページの区域表を参照して、地区を選んでください。



3区域の設定終了

設定が終了したらMキーを押します。
元に戻り、設定が終了します。



※長期間経過後や、正確な表示値とならなくなった場合には校正が必要です。この校正することを「**スパン調整をする**」といい、高精度の計量には必要な作業ですから定期的に校正することをお勧めします。はかりの校正：21ページ参照

◆使用区域表

区域	使用区域に属する地域
1	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷支庁管内 留萌支庁管内、網走支庁管内、根室支庁管内及び釧路支庁管内
2	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、 士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市 恵庭市石狩支庁管内、後志支庁管内、上川支庁管内及び空知支庁管内
3	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、 登別市、伊達市、渡島支庁管内、 桧山支庁管内、胆振支庁管内、日高支庁管内及び十勝支庁管内
4	青森県
5	岩手県及び秋田県
6	宮城県及び山形県
7	福島県、茨城県及び新潟県
8	栃木県、富山県及び石川県
9	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都(八丈支庁管内及び小笠原支庁管内除く) 福井県、京都府、鳥取県及び島根県
10	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、 静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、山口県、 徳島県、大阪府、兵庫県、 奈良県、和歌山県、岡山県、広島県及び香川県
11	東京都(八丈支庁管内に限る)、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、 長崎県及び大分県
12	熊本県及び宮崎県
13	鹿児島県（奄美市及び大島郡を除く）
14	東京都（小笠原支庁管内に限る）
15	鹿児島県（奄美市及び大島郡に限る）
16	沖縄県

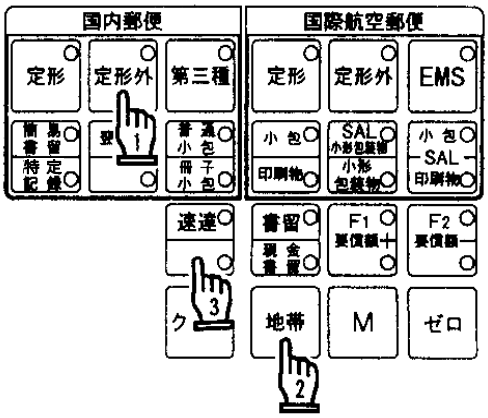
6.郵便物をはかる

◆郵便料金のはかり方

1 郵便物の種類選択

はかりたい郵便物の種類キーを押します。キーを押すと赤ランプが点灯し、選択されたことを知らせます。

(例:定形外郵便区内特別郵便物＋速達)を選択した場合



2 地帯の選択

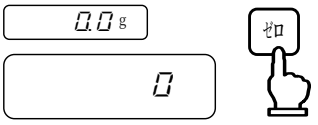
国内郵便物の郵便区内特別郵便や普通小包の場合、および国際航空郵便物の場合は、[地帯]キーで地帯を選択します。

3 特殊取扱の選択

書留や速達を選択する場合は、そのキーを押します。キーを押すと赤ランプが点灯し、選択されたことを知らせます。

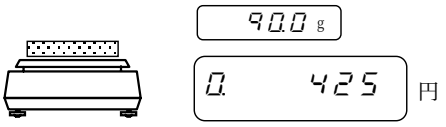
4 郵便物の計量

①[ゼロ]キーを押します。
正確なゼロにするために必ず行ってください。



②郵便物を計量皿に載せると、料金が表示されます。

(例:定形外郵便区内特別郵便物＋速達)



◆操作のポイント

キーを押すと赤ランプが点灯し、その郵便物の種類が選択されたことを知らせます。
郵便物のキーを押して赤ランプが点灯しない場合は、そのサービスをはかることはできません。

1．キー操作の手順

① 種別キーを押す（２段キーの場合は１度押すと上段、２度押すと下段、再度押すと上段に戻ります。）
国内郵便
[定形]、[定形外]、[第三種]、[普通小包/冊子小包]、[定形]／[定形外]＋[翌朝]、
[冊子特別]、[国内はがき/国際はがき]、[通信教育/学術]（F1･F2 キーに設定時 18ﾍﾟｰｼﾞ参照）
国際郵便
[定形]、[定形外]、[ＥＭＳ]、[小包/印刷物]、[SAL小形包装物/小形包装物]、
[SAL小包/SAL印刷物]

② 特殊取扱料金キーを押す（２段キーの場合は１度押すと上段、２度押すと下段、再度押すと解除されます。）
[簡易書留/特定記録]、[速達]、[書留/現金書留]、[特別送達]（F1･F2 キーに設定時 18ページ参照）

③ 要償額変更キーを押す（[書留/現金書留]、[ＥＭＳ]を選択時）
[要償額＋]、[要償額－]
（最初に最低金額が表示され、[要償額－]キーを押すと最高額になります。）

2．国内郵便物の郵便区内特別郵便や普通小包、及び国際航空郵便物の場合は地帯キーで地帯を選択します。

郵便区内特別郵便の場合：１度押すと『0』＝特別料金(1)が選択され、再度押すと『゜0』＝特別料金(4)が選択されます。もう１度押すと解除されます。

普通小包(特別料金(3))の場合：押す度に『1』⇒『2』⇒『3』⇒『4』⇒『0』を繰返します。
1＝第一地帯、2＝第二地帯、3＝第三地帯、4＝第四地帯、0＝市内

翌朝郵便の場合：１度押すと私書箱割引『1』が選択され、再度押すと解除されます。

冊子小包(特別運賃(1))の場合：押す度に『0』⇒『1』⇒『2』を繰返します。
0＝配達局内、1＝県内、2＝その他

国際航空郵便物の場合：１度押す度に地帯表示が切り換わります。
※詳細は次項の「国際航空郵便物の地帯表」をご覧ください。

3．特別送達に「配達日指定」を追加したい場合は地帯キーを押してください。
押す度に（ﾌﾞﾗﾝｸ）⇒『2』⇒『゜2』⇒（ﾌﾞﾗﾝｸ）を繰返します。
『2』＝指定あり（日、休日以外）、『゜2』＝指定あり（日、休日）、（ﾌﾞﾗﾝｸ）＝指定なし
※「配達日指定」は「特別送達」を選択した場合にのみ有効となります。

4．郵便物の種類や地帯は物を載せた後でも、選択変更が可能です。

5．郵便物の重量が規定の重量値を越えると、『Ｅｒｒ－0』表示となります。他の郵便物の種類を選択してください。（例）定形⇒定形外、定形外⇒普通小包、冊子小包⇒普通小包

6．宛て地(地域・地帯)の詳しい内容については、お近くの郵便局の窓口にお問い合わせください。

◆国際航空郵便物の地帯表

1．航空通常郵便物

地　帯	はかりの地帯表示	主な宛て地
第１地帯	1	アジア、グアム、マーシャル、ミッドウェイ等
第２地帯	2	北米、中米、オセアニア、中近東、ヨーロッパ
第３地帯	3	アフリカ、南米

2．航空小包

第１地帯	1	東アジア、グアム、マーシャル、ミッドウェイ等
第２地帯	2	東南アジア、西南アジア
第３地帯	3	北米、中米、オセアニア、中近東、ヨーロッパ
第４地帯	4	アフリカ、南米

3．エコノミー航空（ＳＡＬ）印刷物／エコノミー航空（ＳＡＬ）小形包装物

第１地帯	1	アジア、グアム、マーシャル、ミッドウェイ等
第２地帯	2	北米、中米、オセアニア、中近東、ヨーロッパ
第３地帯	3	アフリカ、南米

4．エコノミー航空（ＳＡＬ）小包

第１地帯	1	東アジア、グアム、マーシャル、ミッドウェイ等
第２地帯	2	東南アジア、西南アジア
第３地帯	3	北米、中米、オセアニア、中近東、ヨーロッパ
第４地帯	4	アフリカ、南米

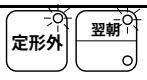
５．ＥＭＳ(国際スピード郵便)は、第２地帯が２つに分れ４分割されています。

地　帯	はかりの地帯表示	主 な 宛 て 地
第１地帯	1	アジア、グアム、サイパン
第２地帯	◀ 2	北米、中米、オセアニア、中近東
	◀ 2 ◀	ヨーロッパ
第３地帯	3	アフリカ、南米

※ 詳しい料金地帯は、お近くの郵便局にお問い合わせ下さい。

◆キー操作（補足）

パネルに表記されていない郵便種別の選択や操作の複雑な郵便種別を利用時のキー操作について、下記の表をご参照下さい。

郵便種別	操作キー	ランプ表示	地帯表示
郵便区内特別 ／定形郵便	定形 ＋ 地帯		0
郵便区内特別 ／定形外郵便	定形外 ＋ 地帯		0
郵便区内特別 ／定形郵便 (特別料金：1000通以上)	定形 ＋ 地帯 ＋ 地帯		° 0
郵便区内特別 ／定形外郵便 (特別料金：1000通以上)	定形外 ＋ 地帯 ＋ 地帯		° 0
翌朝郵便／定形	定形 ＋ 翌朝		
翌朝郵便／定形外	定形外 ＋ 翌朝		
翌朝郵便／定　形 (私書箱割引)	定形 ＋ 翌朝 ＋ 地帯		1
翌朝郵便／定形外 (私書箱割引)	定形外 ＋ 翌朝 ＋ 地帯		1

※「国内はがき」、「国際はがき」、「四種通信教育」、「四種学術刊行物」、「冊子小包(特別運賃(1))」および「通数カウント機能」については、Ｆ１・Ｆ２キーの割付け機能『７．機能の設定』(18ページ)を参照して下さい。

7.機能の設定

◆種類と内容

はかりの表示		機能の内容
0 P.L. 1～16		使用区域の設定（12ページ参照）
1 A.0		オートゼロ機能：ゼロ点を自動調整する機能
	0	ゼロ点が変わっても、その値を表示する
	1	☆常に正確なゼロ点に自動調整する
2 bu		ブザーの動作機能：キーを押した時になるブザーの設定機能
	0	ブザーを停止させる
	1	☆ブザーを動作させる
3 At.		定形・定形外自動切換機能：定型を選択時、定型の重量を超えると自動的に定形から定形外に切り換わる機能
	0	☆自動切換機能が働かない
	1	定形⇒定形外と自動的に切り換わる
4 F1 5 F2		Ｆ１・Ｆ２キーの割付け機能：各種機能のキーの割付けが出来る機能
	0	☆設定なし
	1	[通数カウント] キーの割付け
	2	[冊子特別] キーの割付け
	3	[国内はがき／国際はがき] キーの割付け
	4	[通信教育／学術刊行物] キーの割付け
	5	[特別送達] キーの割付け

※１：☆印は出荷時の設定状態です。
※２：Ｆ１・Ｆ２キーは『0』以外の同じ設定値を選択すると自動的に『5 F2 0』となります。
Ｆ１・Ｆ２キーに機能の割付け後、[F1]・[F2]キー部に付属のＦキーラベル（本取扱説明書の巻末に貼付）を貼ってご利用ください。
Ｆ１・Ｆ２キーは上記機能の設定後も要償額変更キーとして使用できます。

◆機能の設定方法

①クリアキーを押し続け、『Ｆｕｎｃ』表示となった時に手を離します。

手を離すと『０ Ｐ.Ｌ. ７』に変わり、設定してある使用区域を表示します。

Ｆｕｎｃ　機能の設定開始

０ Ｐ.Ｌ. ７　使用区域の表示

②再びクリアキーを押すと『１ Ａ.０ １』に変わり、オートゼロ機能を表示します。

クリアキーを押すたびに
⇒『２ ｂｕ １』⇒『３ Ａ.Ｅ. ０』
⇒『４ Ｆ１ ０』⇒『５ Ｆ２ ０』
⇒『 ０』（元の表示）
と切り換わります。

１ Ａ.０ １　オートゼロ表示
(出荷時の設定)

２ ｂｕ １　ブザー動作表示
(出荷時の設定)

３ Ａ.Ｅ. ０　定形/定型外
自動切換表示
(出荷時の設定)

４ Ｆ１ ０　Ｆ１キーの
割付け機能表示
(出荷時の設定)

５ Ｆ２ ０　Ｆ２キーの
割付け機能表示
(出荷時の設定)

０

③設定を変える場合は、ゼロ キーを押すとその度に右端の数値が変わりますので、希望の設定状態を選択します。
設定を変えない場合は、Ｍキーを押すと機能を中断して元に戻ります。

ブザー動作の設定例

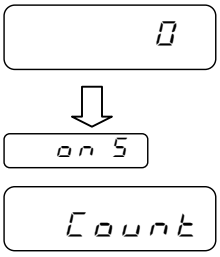
２ ｂｕ ０

８．カウント機能

カウント機能は同じ郵便物の数量を数える時に便利な機能です。
カウント機能はＦ１、Ｆ２キーのいずれかに割付けが必要です。「７．機能の設定」(18ﾍﾟｰｼﾞ)を参照して［通数カウント］を割付けてからご利用いただけます。

1 カウント機能の選択

①クリアキーを押します。
全てのキーランプが消え、料金表示部が『0』となります。

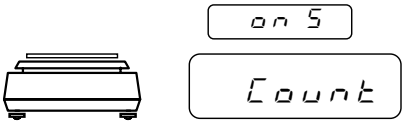


② F1(F2) キー(カウント機能を割付けたキー)を押します。
料金表示部が『Count』となり、重量表示部が『on 5』となり、カウント機能になります。

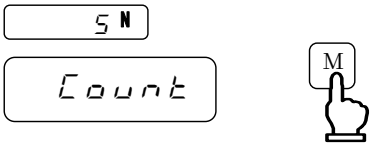
2 サンプルの記憶

①サンプルとなる物を５枚(または５個)を計量皿に載せます.

サンプル数を変える場合は地帯キーを押すと５⇒10⇒20⇒50の数から選択できます。

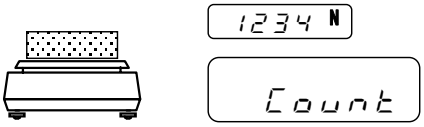


②　M　キーを押します。
重量表示部に『**M**』マークが点滅し、サンプルが記憶されると『5 **N**』表示となり、５枚の記憶が終了した事を表します。



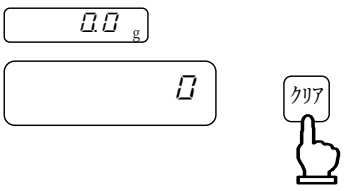
3 計　量　作　業

計量する物を計量皿に載せると、表示部に数量が表示されます。



4 カウント機能の終了

①クリアキーを押します。
料金表示部が『0』となり、元の表示に戻ります。

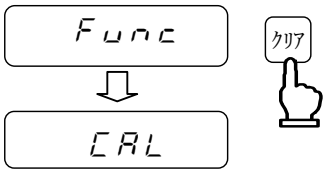


９.はかりの校正

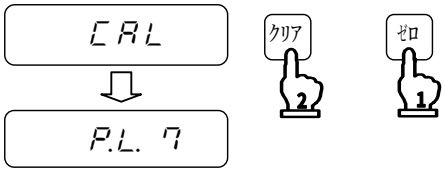
電子天びんは、重力加速度を利用して重量を測定しています。地理的位置や海抜高度の違いにより、この重力加速度が異なるため、据え付け場所での校正が必要です。また長期間経過後や、正確な表示値とならない場合なども校正が必要です。この校正をすることを「**スパン調整をする**」といいます。

1 スパン調整の呼出し

①[クリア]キーを押し続け、『Ｆｕｎｃ』から『 ＣＡＬ 』表示となった時に手を離します。

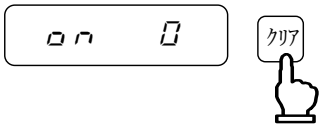


②[ゼロ]キーを押したまま[クリア]キーを押して、両方同時に離します。
使用区域の設定値が表示されます。
使用区域をご確認下さい。(12ﾍﾟｰｼﾞ参照)
違っている場合は[ゼロ]キーを押して変更してから次の項目に移って下さい。

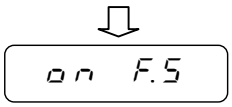


2 スパン調整の開始

①[クリア]キーを押すと、『ｏｎ ０』表示されゼロ点を自動補正します。
計量皿に何も載っていない事を確認します。

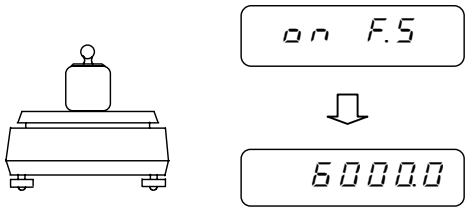


②補正が終わると、『ｏｎ Ｆ.５』表示となります。



3 ひょう量点の補正

①校正分銅を計量皿の中心に載せます。
数値が点滅し、自動的にひょう量点の補正を行います。補正が終了すると、正確な値を表示します。



注　意

1．校正分銅はひょう量の50%以上でも行えますが、できる限りひょう量に近く、精度0.1ｇのものをお勧めします。精度の悪いもので校正すると、はかりが正確に計れない原因となります。
2．途中で操作がわからなくなった場合は、[M]キーを押しますとスパン調整を中断します。

10.故障と思われたら

症　状	原　因	参照ページ（☞Ｐ）と処置
表示が点灯しない	○ACアダプターが接続されていない。 ○はかりの電源が切れている。	☞10P：接続を確認する ☞10P：電源スイッチを入れる
表示がなかなか安定しない	○風、振動の影響を受けている。 ○はかりの載せ台がふらつく。 ○計量皿や容器又は、はかる物が何かに触れている。	☞2P～：使用上のご注意 据え付け場所を見直す
測定値に誤差がでる	○容器を載せてゼロ表示とした後、容器を降ろしてゼロ表示せずに計量した。 ○計量皿や容器または、はかる物が何かに触れている。 ○はかりの使用区域を間違えている。 ○長期間経過して、スパンがズレた。 ○何らかの原因で機構部が損傷した。	☞13P：ゼロキーを押す (容器分がマイナスされる) ☞：計量皿周りを確認する ☞12P：使用区域を設定する ☞21P：はかりの校正をする ☞：弊社サービス員又は、 ご購入店にご相談ください。
ひょう量まではかれない　『o-Err』表示	○容器と計量物の総重量がひょう量を越えている。 （計量範囲＜容器＋品物の重量） ○はかるものがひょう量を越えた。 ○何らかの原因で機構部が損傷した。	☞：容器の見直し ☞：はかるものを減らす ☞：弊社サービス員又は、 ご購入店にご相談ください。
『Err-0』表示	○郵便物の重量が、選択した種類の規格値を越えた。	☞14P：種類の変更又は、 郵便物を軽くする （例）定形⇒定形外 定形外⇒普通小包
『1-Err』表示	○はかりを校正する時に使用した分銅がひょう量の50%未満のものだった。	☞21P：校正分銅の確認
『u-Err』表示	○何かが計量皿を持ち上げている。 ○パンベースとはかりとのすき間に異物が入っている。	☞：計量皿の周りを確認。 ☞：計量皿を取ってパンベースと本体の間を確認する。
『b-Err』表示	○静電気やノイズの影響を受けた。 ○はかりの電気部が故障した。	☞：弊社サービス員又は、ご購入店にご相談ください。

本製品には、保証書を添付しています。
お手数ですが、必要事項をご記入の上弊社宛にFAXまたは弊社ホームページでのユーザー登録をお願いします。

ユーザー登録をしていただけない場合は、その製品の保証をしかねる場合があります。
保証書は保証規定をよくお読みいただき、内容を確認されてからお手元に保管してください。

万全の検査を行い品質を保証しておりますが、万一、保証期間内に不都合が発生した場合は、別紙補償規定に基づき無償で修理いたします。故障と思われた場合やご不明な点がございましたら、ご購入店または新光電子㈱の営業部もしくはサービス係へご連絡ください。

新光電子株式会社

＜ホームページ＞ http://www.vibra.co.jp/

本社・東京営業部：〒113-0034 東京都文京区湯島3-9-11
電話 03-3831-1051　FAX 03-3831-9659

関 西 営 業 部 ：〒651-2132 神戸市西区森友2-15-2
電話 078-921-2551　FAX 078-921-2552

名 古 屋 営 業 所 ：〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-6
電話 052-561-1138　FAX 052-561-1158

つ く ば 事 業 所 ：〒304-0031 茨城県下妻市高道祖4219-71
（サービス係）　電話 0296-43-2001　FAX 0296-43-2130

ご購入店

3010M61